

平成 30 年 7 月 20 日 No.1

人権だより

新野高等学校人権教育課



今年も暑い夏になりそうですね。西日本豪雨災害でたくさんの方が亡くなり、胸が痛みます。いよいよ夏休みが始まりますが、自分を振り返り、周囲に目を向け、人間関係においても新しい気づきや絆が生まれる、そんな夏にしたいですね。今回は、落書き消し活動や講演会の感想を中心に、一学期を振り返ってみます。

「落書き消し」活動を振り返って（人権委員・整備委員）

5月16日の活動後

特別教室②…多かった！

特別教室④…一つの机以外はなかったですが、机の上が汚かったです。

社会科教室…落書きがあった。落書きをしないでほしいし、したら消してほしい。

2年次教室…いつも決まった机に落書きがあるように思う。

どうでしょう？

一生懸命消してくれる人がいる反面、あまり気にせずに落書きをする人も残念ながらいるようですね。みんなが使う教室です。みんなが気持ちよく学ぶためにも、ご協力よろしくお願いします。

「すだちの会」について

「すだちの会」とは、新野高校人権サークルの名称で、現在部員 4名で活動しています。来年度の統合に向け、阿南工業高校、阿南光高校の人権部である「人権探求部」の皆さんと一緒に勉強会や交流会をしています。

その他の活動は、毎年12月に開催される「中・高生による人権交流集会」に向け、南部ブロック生徒部会（年間5回）に参加することです。今年の夏休み中にも多くの活動が予定されています。他校の皆さんと交流し、さまざまな意見に刺激を受けることができます。

意欲的に活動していきたいと思っています。

すだちの会 ～夏期休業中の予定～

7月25日（水）第1回南部生徒部会	みなと高等学園にて
8月17日（金）第1回徳島県生徒部会	とくぎんトモニプラザにて
8月23日（木）第2回南部生徒部会	富岡東羽ノ浦校にて



7月17日（火）に高知県から山中千枝子さんをお迎えし、「もしかしたらわたしも？～ネットトラブルとネット依存～」というタイトルで講演会を開催しました。

午後には保護者の方々や近隣の学校の先生方も来てくださり、「もしかしたらうちの子も？～子どものネット利用とおとなの果たす役割～」というタイトルで研修会を開催しました。

どんなお話だったか？

長時間インターネットを使用すること（特にネットゲーム）によって、視力が悪くなるばかりでなく、脳が破壊されたり、ガンになるそうです。脳が破壊されることにより、顔からは笑顔が消え、コミュニケーション力がなくなり、気持ちや体のコントロールができなくなるそうです。

コミュニケーション力とは、スマホやネットゲームの中で出会いの相手を見つける力ではありません。現実世界で感情を持った人間を互いに思いやりながら一緒に生活したり、仕事をしたりできる力です。それには「親に愛されること」や、「友達と遊びを創り上げていく経験」が大切です。

皆さんの感想

○今まで、依存と言っても、やめることができないぐらいのものだと思っていました。しかし実際はやめられないだけでなく、できなくなると暴れ出すほど理性を失うということを知り、とても驚きました。脳が破壊されると聞いてとても怖くなりました。これからは使うのを控えていきたいです。（3年次生）

○私もスマホを持っていてとても便利ですが、デメリットもあると思います。話を聞いていてとても怖かったです。自分にも関係があるし、他人事じゃないと思いました。ゲーム中毒になって家庭が崩壊するなど考えてもいなかったのが、本当にあったことだと聞いてびっくりしました。ポケットにケータイを入れておくと電磁波でガンになると聞いて驚きました。初めて聞いたことだし、いつもポケットに入れているので、今度からは入れないようにします。（2年次生）

夏季休業中の宿題について

- ① 人権作文（専用原稿用紙（表裏））
- ② 人権問題啓発標語（二つ）（配付したプリントに書いて提出）
- ③ 「心あたたまるパワーフレーズ」（専用用紙）

2年次…①②③ 3年次…①② 8月1日か9月1日に提出

各種作品募集に応募したいと思います。

皆さん、一生懸命に取り組んでみてください。

